



2021年11月15日

各位

会社名 ビートレンド株式会社
代表者名 代表取締役 井上 英昭
(コード番号：4020 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 管理担当 本多 誠一
(TEL 03-6205-8145)

2021年12月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月15日に公表した2021年12月期（2021年1月1日～2021年12月31日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

2021年12月期 通期業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	986	146	145	100	94.89
今回修正予想（B）	1,040	89	89	61	57.52
増減額（B－A）	54	△56	△56	△39	
増減率（％）	5.5	△38.5	△38.5	△39.1	
（ご参考）前期実績 （2020年12月期）	857	110	105	76	80.24

2. 修正の理由

2021年12月期の通期業績予想につきましては、第3四半期の月次進捗及び受注済み案件等から推測できる通期着地見込みを精査した結果、業績予想の修正が必要と判断したため前回発表した業績予想の修正を行うものであります。

2021年12月期につきましては、第3四半期まで、新型コロナウイルス感染症の再拡大や政府・自治体による飲食業・小売業への自粛・時短要請などの影響により、当社のビジネスにおいても少なからぬ影響を受けました。一方では、比較的ビジネスが活発であるドラッグストア、スーパーマーケットなどの量販店を中心とした小売業において顧客管理のDXに注力する企業が多く、当社のサービスに対する需要は底堅いものがありました。また、大手の外出企業からは、消費者の外出に対する行動変容に伴い、モバイルオーダーシステムを受注しております。

一方で、当初今期で目論んだ新アプリ・プッシュ通知プラットフォームへの移行は開発は完了したものの、全クライアント環境の移行作業が完了せず、ソフトウェアの運用原価において予想通りの金額の削減ができませんでした。また、LINE ミニアプリ用のプラットフォーム開発やデータセンター運用に関わる戦略的追加投資などを実施し、2020年12月期と比べ売上高は増加するものの、営業利益、経常利益及び当期純利益については減益となる見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上